

地)・普天間海兵隊基地・嘉手納空軍基地などを、そして現地沖縄ならでの惨劇の説明を受け、改めて反戦の意を強くしました。沖縄高退教の松田さんの話です。「今日、1億8千5百万円を納入。」意見広告の事です。「辺野古埋め立ての土砂は、ダンプ800万台」とのこと。日米政府は、エメラルドの美ら海、絶滅危惧種ジュゴンの棲むかけがえのないサンゴ礁を踏み荒らし、沖縄だけでなく世界各国からの警告を無視して、破壊しようとしています。怒りなくして語れません。1兆円もの軍事費をかける沖縄の永久基地化断固反対です。

＜戦争法・原発再稼働・沖縄＞問題は、日米ガイドラインが根っこにあり、

日本国民の民意を無視した暴挙なのです。これは9・23総がかり行動全国集会明らかにされたことです。安部政権の強行姿勢をみんなではねのけよう！

翌日、埼玉退教の二人は、対馬丸記念館・琉球新報新聞博物館・平和記念資料館を見学
系数アブラチ・ガマ（ガマ②）では、じっくり時間をかけて、学習

できました。沖縄の闘う人たちとの熱い・固い連帯を胸に刻み、日退教の組織的取組みに参加し、充実した3日間の旅は無事終了しました。

沖縄で考えた平和

一日退教・第六次沖縄連帯行動 ― 児玉支部 柏葉二三夫

「戦争で死ぬ」ということは他のあらゆる死と一線を画している。それは「正当化される大量殺人」であるという点において。だから武器・兵器による殺戮を目の当たりにした日本人の多くは、「どんな理屈を使っても、これを正当化できない」という思いを抱くにいたった。人間の肉体が飛散し、生首が吹き飛ぶ「大量殺人」の現場から生まれたおもいは……。<島本慈子著「戦争で死ぬ、ということ」岩波新書より>

沖縄での学習は、正に「大量殺人の現場」である沖縄戦の現実に向かい合うことだった。チビチリガマの暗闇の中で、生きるためにどれだけの人間が、生きる地獄を見ながら過ごしたのか……。沖縄戦の中で、どれだけの生きてる地獄があったのでしょうか。ガマの中での学習では、ショックで何も語る事が出来なくなっていました。「ガマの中で過ごした人々の思いは。」と考えるも考えられない自分がいました。

沖縄は軍事基地だらけです。とにかく基地も大きく広い。戦闘機の音も大きい。大きなオスプレイが自分の頭の上を飛んでいることを想像するだけでも、おび



えがくる。そんな毎日……。悲しみも大きかった。

対馬丸記念館では、まだまだ生きてかった子どもたちの死を通して、平和への想いを伝えてくれました。平和記念資料館では沖縄戦で亡くなった丸山先生の親戚の方の名前を探してみました。見つかりませんでした。礎に刻まれていない名前がまだあることも知りました。その沖縄の辺野古に新軍事基地を作ろうとしている。戦争は「正当化される大量殺人」ですから、それにつながることは絶対に許すことは出来ません。これだけの軍事基地が沖縄に集中していて、もし紛争解決に武力を用いれば、再び沖縄が戦場になります。

今も、シリアやイラン・アフガンなど世界のあちこちで、戦闘が止みません。その報復の連鎖が子どもたち、今を生きる全ての人々から夢と希望を奪っており、毎日のニュースを見ていて、自分はその悲しみの中で生きなければならぬ人々と想いを共有できているだろうか……。

辺野古の海に軍事基地を作らせない運動は、平和を作るための大きな運動だと思います。「教え子を再び戦場に送るな。」の想いをかみしめ、平和を守る運動・学習を進め、正しいことが正しく伝えられるよう退協の仕事に頑張っていこうと、心を新たにした沖縄の旅でした。

関東ブロック組織活動交流集会・

日退教組織活動交流集会の報告

2015年度関東ブロック組織活動交流集会が、9月24日（木）ラポールを会場に開催されました。この集会には、埼玉退教からは小林会計員と高橋が参加しました。開会行事は、関東ブロック代表川島さんのあいさつとブロック代表者会議報告・日退教西澤さんのあいさつと中央情勢報告がありました。

第一部、各退教の現況・活動報告がされました。各退教とも、それぞれ財政問題・組織拡大等課題を抱えながら活動していることが明らかになりました。また、会員の高齢化で役員選出が問題となっている単会の報告もありました。

第二部、レポート報告がされました。埼玉退教のレポートは、「教科書採択の取り組みと歴史・公民教科書問題について」でした。各退教レポートの中から、日退教組織活動交流集会で関東ブロック代表としてレポート報告をする退教が決定されました。その中に埼玉退教もということになりました。

日退教組織活動交流集会は、19月16日（金）ラポールを会場に開催されました。埼玉退教からは、丸山常任委員と高橋が参加しました。午前の部は全体会で、開会行事と特別報告（大阪退教）・15年度「組織現況調査」報告と基調（組織部会長）でした。午後の部は、分科・分散会で埼玉退教は第2分科・分散会「教育・人権・組織」でした。埼玉教育フォーラムとの連携・現退一致の取り組み・地域での教科書学習会の開催・会員の展示会場への参加とアンケート書き要請等の取り組みを報告しました。その結果、県立の伊奈中以外は「つくる会系」教科書採択を阻止したことを報告しました。埼玉の取り組みは、他退教の参加者から評価されました。（文責・高橋勇）

9・23 さようなら原発・さようなら戦争 全国集会に参加して

入間支部 町田 武俊

この集会には3年間欠かさず妻と共に参加しています。昨年は、デング熱の影響で亀戸公園でした。

この日は、晴天に恵まれ、日陰を捜してマイクに耳を傾けました。特に印象に残ったのは、映画「日本と原発」の制作者であり弁護士の河合弘之さんの発言、SERALDSの奥田愛基参の宣言等でした。

集会後のデモ行進は、渋谷コースに参加しました。先頭のすぐ後ろにつきましたら、呼びかけ人の鎌田慧さんが一番前を歩いていました。報道人のフラッシュの中、気持ちよく大きな声で「原発反対・原発なくせ」のシュプレヒコールができました。沿道の人々も協力的な方々が多いと感じ、さわやかな一日でした。集会には、2万5000人の人々が参加したとのことでした。来年も必ず参加します。



被用者年金の一元化される

2015年10月1日から被用者年金が一元化されました。すでに共済年金を支給されている私たちの年金はどうなるのか。

★公立学校共済組合はなくなる

(1) 被用者年金一元化とは、公務員も厚生年金保険制度に加入し2階部分の年金が厚生年金に統一されることです。しかし、公立学校共済組合がなくなるわけではありません実施期間として存続します。(2) これまでの地方公務員共済組合の組合員の組合員(含む公立学校共済組合の組合員)一元化後に厚生年金被保険者となります。

★年金の支給(受給)開始年齢、年金の支給(受給)額はかわらない。

- (1) 一元化後に支給される年金の名称はかわります(※)が、共済組合に加入していた期間については、共済組合から支給され、その支給開始年齢、支給額などは変わりません。※現に(9月30日)特別支給の共済年金や本来支給の共済年金を受給している人の年金の名称は共済年金のまま。
- (2) 厚生年金の加入期間分の資格管理、年金額の決定支払は日本年金機構が行います。(民間経験や再任用で厚生年金加入期間ある方)
- (3) 年金給付額は100円単位から1円になります。

福祉学習会のご案内

埼玉退教入間支部第12回「福祉学習会」を下記要領で開催いたします。介護保険制度スタート時には、「介護の社会化」が宣伝されていきました。しかし最近では、社会保障費削減のため、在宅医療・在宅介護が提起されています。

安倍政権は、昨年7月に集団的自衛権行使容認の憲法解釈を閣議決定し、今年の9月19日に安保関連法案を強行採決成立させました。これにより来年度以降、防衛費の増額が確実です。そのため、社会保障費を抑制・削減し国民の負担を増やそうとしています。

高齢者の生活と福祉について学び、語り合いましょ。多くの支部内会員の参加を期待し、支部外会員の参加も歓迎します。

◆期日・・・11月4日(水) 14:00～16:00

◆会場・・・ウエスタ川越3F研修室1

◆講師・・・川越市介護保険課・高齢者生きがい課担当者

編集後記

今回は、行動に伴う記事が多く8ページになりました。原稿を書いてくださった役員・会員に感謝しています。

安倍政権の動きについて、最近では腹立ったり、納得できないことが多くあります。その一つが、ユネスコに対する菅官房長官の発言です。南京大虐殺の記録が世界記憶遺産に登録されたことに関して分担金の停止や削減を検討するという発言です。気に入らないからとこのような発言をするとは、あまりにも大人げない。その二は、政府は名護市の久志・辺野古・豊原の3地区の区長を首相官邸に招き、振興費を直接支出することを伝えたという。今年度分は3地区で総額3千万円という。その他にも、原発の再稼働・大浦湾埋め立てに関する国土交通省への異議申し立て等々あります。国際社会での名誉(国として、国民にとって)・民意尊重の民主政治という点から安倍総理の思慮深い行動を期待します。主権者は国民であることを忘れないで頂きたいです。

年金は〈中央ろうきん〉へ

(公的年金・企業年金)

2016年 9/30 まで
上乗せ金利適用期間

年金の受取口座を〈中央ろうきん〉にご指定いただくと
おトクな定期預金をご利用いただけます。

	ふれ愛定期300	ふれ愛定期
対象預金	スーパー定期	スーパー定期 大口定期預金
預入期間	1年	1年
預入金利	店頭表示金利 ＋年0.30%	店頭表示金利 ＋年0.10%
預入金額	お一人さま 300万円まで (限度額以内での複数お預け入れも可)	お一人さま 2,000万円まで (限度額以内での複数お預け入れも可)

※年金(公的年金・企業年金)の受取口座を(中央ろうきん)にご指定または新規・変更手続きを済ませられた方がご利用いただけます。※年金のご指定とは、当金庫において判定可能なご契約に限ります。※「ふれ愛定期300」は、満60歳以上で金庫所定の予約票を提出された方も対象となります。(但し、年金受給権発生前の方に限ります。)

※左記内容は2015年10月1日現在です。※自動継続(元金継続)のお取扱いができます。なお満期時点で公的年金等のご指定がない場合には満期時点の店頭表示金利(金利上乗せなし)での自動継続(元金継続)となります。※お利息の計算方法は単利となります。※店頭表示金利および上乗せ金利は税引き前であり、お利息には20.315%の税金がかかります。※上記上乗せ幅は、2016年9月30日までの取扱いで金利情勢により変更となる場合があります。※〈中央ろうきん〉定期預金は、預金保険制度の対象商品です。※中途解約された場合、当金庫所定の中途解約金利が適用となります。※店頭にて説明書をご用意しております。最新の金利は、店頭または当金庫のホームページでご確認ください。

詳しいお問い合わせ・ご相談は 中央労働金庫 埼玉県本部

TEL 048-836-5511